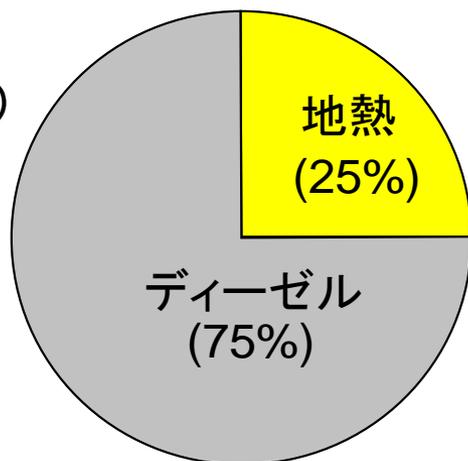


八丈島再生可能エネルギー利用拡大 検討委員会(第2回)の概要

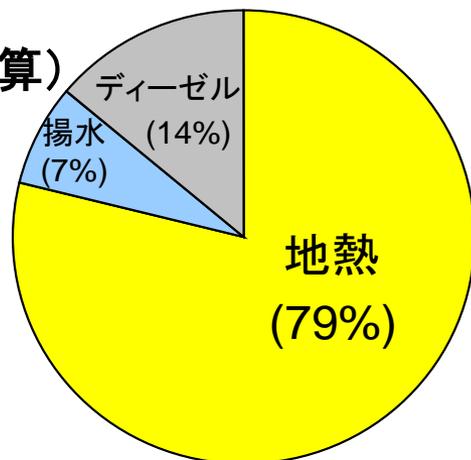
平成25年6月27日
東京都 環境局

八丈島における再生可能エネルギーの大幅拡大のイメージ

(現状)

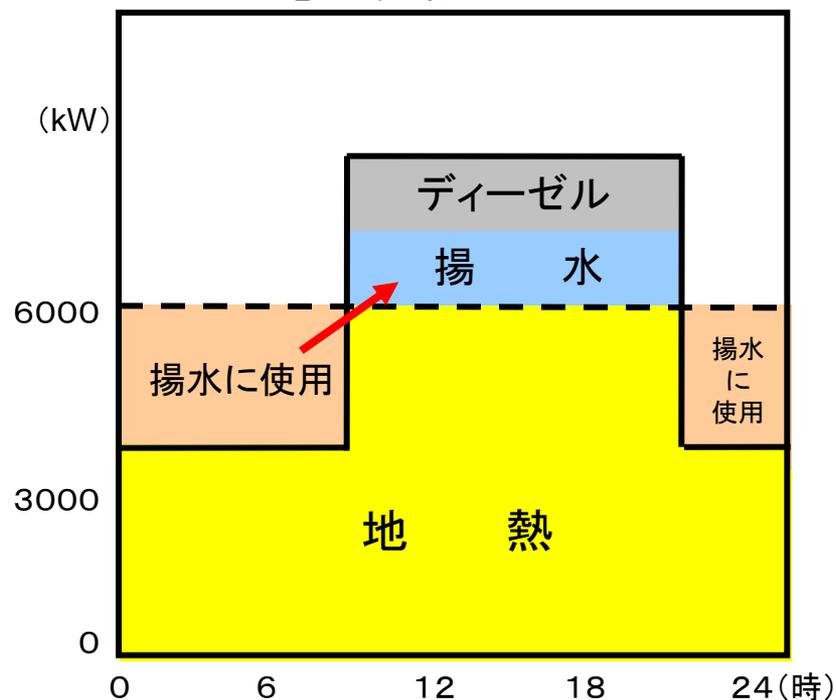


(将来試算)



現状の地熱発電の大幅拡大を目指す

(電力供給イメージ)



これまでの経緯

- 11月～2月 資源エネルギー庁補助事業による住民アンケート、
婦人会・高校生へのヒアリングなどの実施
- 2月1日 **第1回検討委員会の開催(検討の方向性確認)**
- 3月、4月 地元(農業関係者等)との意見交換の実施

第2回検討委員会

日時	平成25年5月17日(金)
会場	八丈町役場大会議場
内容	○ 主要な検討課題を整理 ○ 検討の進め方、スケジュールを確認

委員の追加・変更

飯田 誠 (委員長)	東京大学先端科学技術研究センター特任准教授
丸山 康司	名古屋大学大学院環境学研究科准教授
野田 徹郎	(独)産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門顧問
見山 謙一郎	立教大学大学院ビジネスデザイン研究科特任准教授
磯崎 典雄	八丈町商工会事務局長
金田 弘則	中之郷地区定置配管施設利用組合組合長
菊池 義郎	地熱利用型省エネルギーモデル温室利用組合組合長
宮崎 岩一	NPO法人八丈島産業育成会理事長
水澤 実	七島信用組合専務理事(八丈支店長)
馬橋 義美津	東京電力株式会社技術部電源計画グループ グループマネージャー
美田 和人	東京都八丈支庁総務課長
奥山 拓	八丈町産業観光課長
佐々木 眞理	八丈町企画財政課長
三浦 大助	東京都環境局都市エネルギー一部再生可能エネルギー推進課長

検討委員に
地元関係者
を追加

主要な検討課題

事業実現のための基本調査

(検討課題 1)

電力の安定供給の確保

(検討課題 2)

事業主体の要件整理

(検討課題 3)

事業効果 (利益) の地元還元策

(検討課題 4)

- 主要地熱発電メーカー設備の性能、コスト、特性等の比較・検証
- 硫化水素による臭気やさびなどの対策を検証
- 事業収支の精査

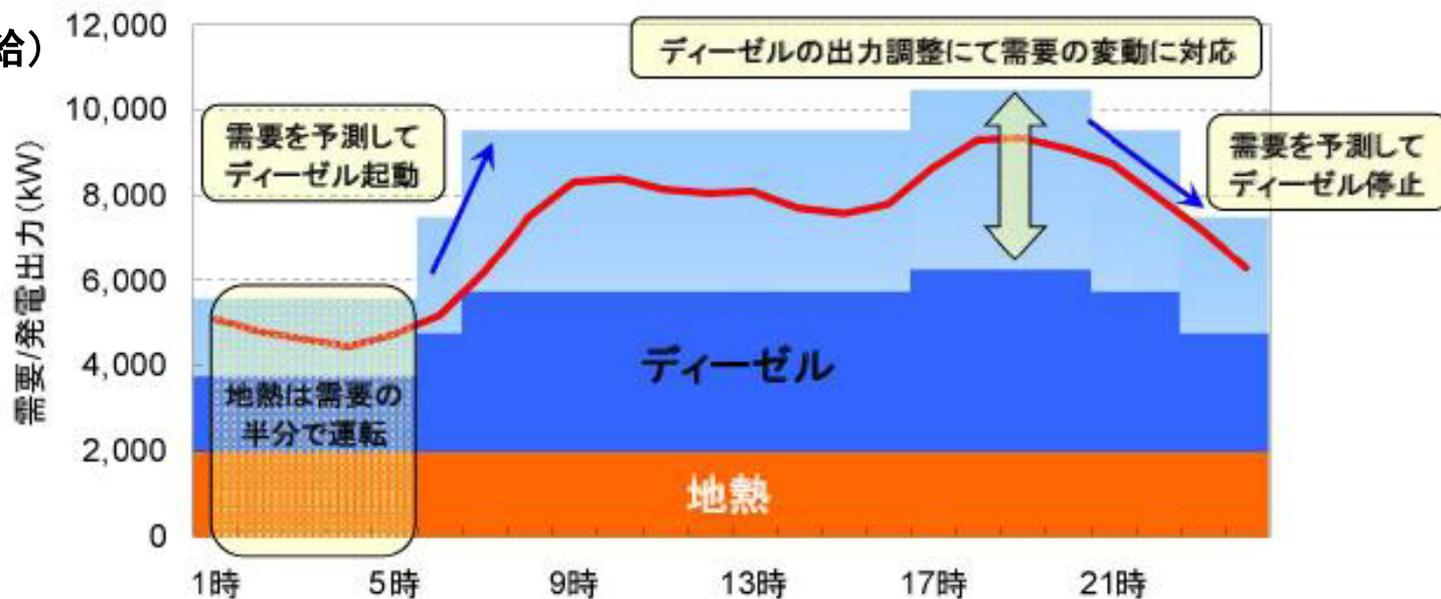
など

特に臭気対策については、
別途調査も含め詳細な検討を実施し、
改善策を提示

電力の安定供給の確保

(検討課題2)

(現状の電力供給)



第2回検討委員会【資料4】「八丈島の電力供給の概要と地熱拡大に関する技術的検討について」東京電力㈱作成

「電力の安定供給」を保つには、
需要と供給を常にバランスさせることが必要



「地熱発電の大幅拡大」による新たな方式で、このバランス
を確保する方策について、東京電力(株)と検討

事業主体に必要なものは...

地元事業者
の参画

地元への
利益還元

事業の継続性

臭気等へ
の対応



地元ヒアリングに
より可能性検討



事業収支の精査を踏まえ、財源確保



技術的な
改善策を実施

これらの要件を具体化し、
事業者選定の「ルール」とする

○地元ニーズの把握

- ・5月「地域活性化事業のアイデア募集」実施
- ・今後も説明会等の機会を通じて随時把握

○ニーズを踏まえた還元策の精査

- ・内容、コストを精査し、必要な財源を確保



地元還元策を具体的に整理

<次回説明会(9~10月頃予定)>

4つの主要課題の検討状況を報告

地元の意見を反映

<第3回検討委員会(年内目途)>

事業化に向けた一定の整理

地元の合意を前提に、事業の具体化を目指す